

令和元年
火災統計

Fire Statistics 2019



薩摩川内市消防局

令和元年中の火災概要

1 概 要

(1) 火災件数

令和元年中には、41件の火災が発生し、前年の35件から6件の増加となりました。火災が約9日に1件の割合で発生したことになります。

(2) 火災種別

火災種別で見ると、建物火災15件（前年比5件増）で全体の37%、林野火災9件（前年比5件増）、車両火災3件（前年比1件減）、その他火災14件（前年比3件減）でした。

なお、建物火災の15件のうち住宅火災が11件で、前年と比較し3件の増となっています。

(3) 焼損面積・焼損棟数

建物火災における焼損棟数は、20棟（前年比6棟増）で、焼損床面積は、1,772㎡（前年比1,157㎡増）となっています。

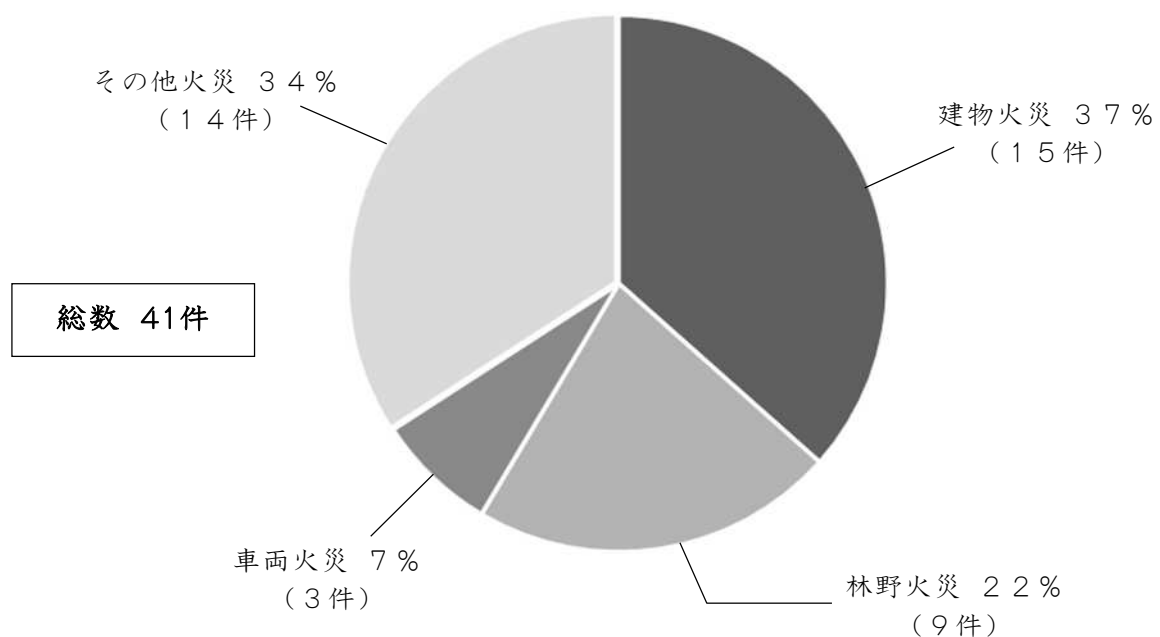
なお、20棟のうち、半焼以上は15棟です。

また、林野火災の焼損面積は18a（前年比30a減）となっています。

(4) り災世帯・り災人員

り災世帯は、12世帯で前年より2世帯増加し、り災人員は24人で、前年より7人増加しました。

火災種別と件数



2 損害額

損害額は、建物火災の増加が影響し、62,227千円となっており、前年の17,736千円に比べ44,491千円増加しました。

火災種別では、建物火災による損害額が61,760千円で全体の99%を占めています。

地域別火災損害額

(単位：千円)

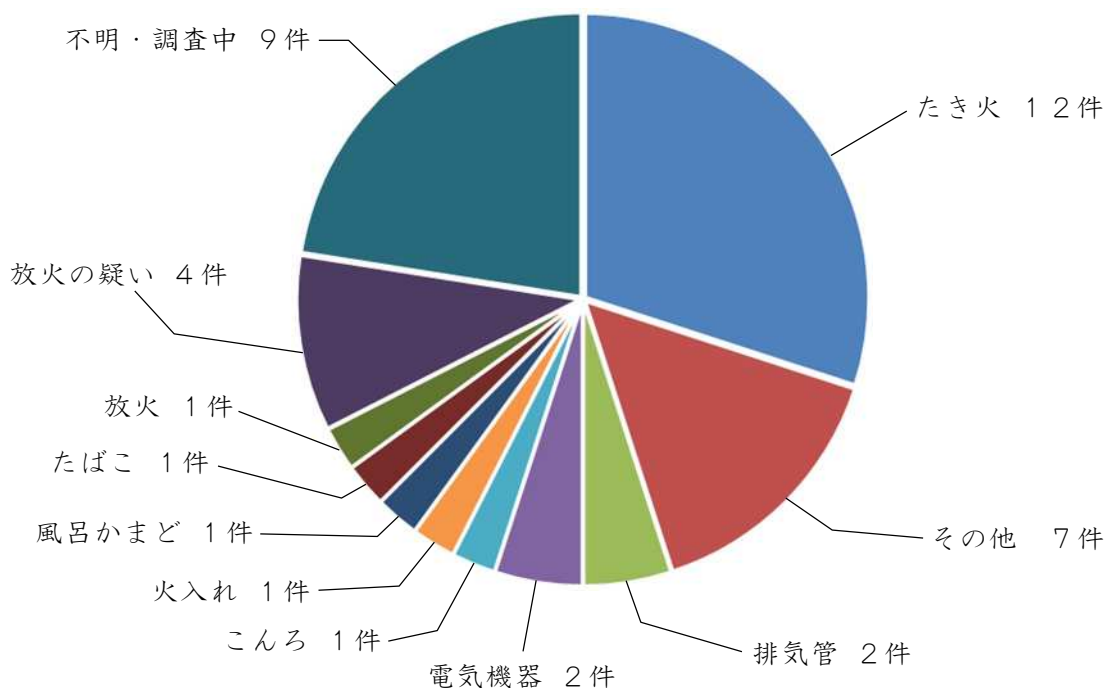
地域 種別		川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甌	下甌	鹿島	計	(30年)
建物	建物	8,372	1,144	19,910	4,021	5,412		1,278			40,137	26,493
	収容物	5,700	1,028	5,284	3,631	3,480		2,500			21,623	19,587
	計	14,072	2,172	25,194	7,652	8,892		3,778			61,760	46,080
林野												8
車両		158			254						412	141
船舶												
その他		37			16			2			55	1,677
合計		14,267	2,172	25,194	7,922	8,892		3,780			62,227	17,736
(30年)		526	1,135		9,196	6,864			15		17,736	

3 出火原因

出火原因では、第1位は「たき火」が12件と最も多く、第2位が「不明・調査中」で9件、第3位は「その他」が7件の順となっています。

その他火災の14件中7件が「枯草焼きの不注意」によるものです。

出火原因別件数



出 火 原 因 別

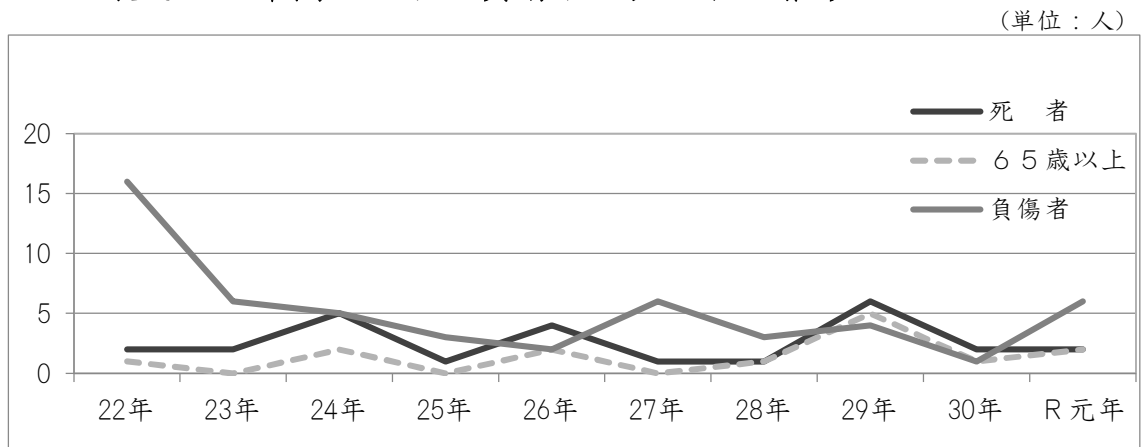
原因別	たばこ	こんろ	かまど	風呂かまど	炉	焼却炉	ストーブ	こたつ	ボイラー	煙突・煙道	排気管	電気機器	電気装置	電灯線等配線	内燃機関	配線器具	火遊び	マッチ・ライター	たき火	溶接機・切断機	灯火	衝突の火花（発火）	取灰	火入れ	放火	放火の疑い	その他	不明・調査中	合計
元年	1	1		1								2	1				1		12					1	1	4	7	9	41
30年		2	1	1							3			1					12		1			2	2	1	5	4	35

4 死者・負傷者

死者は2人で、前年と同人数でした。負傷者は6人で前年より5人増加しています。死者の発生については、自損行為によるものが2名となっています。

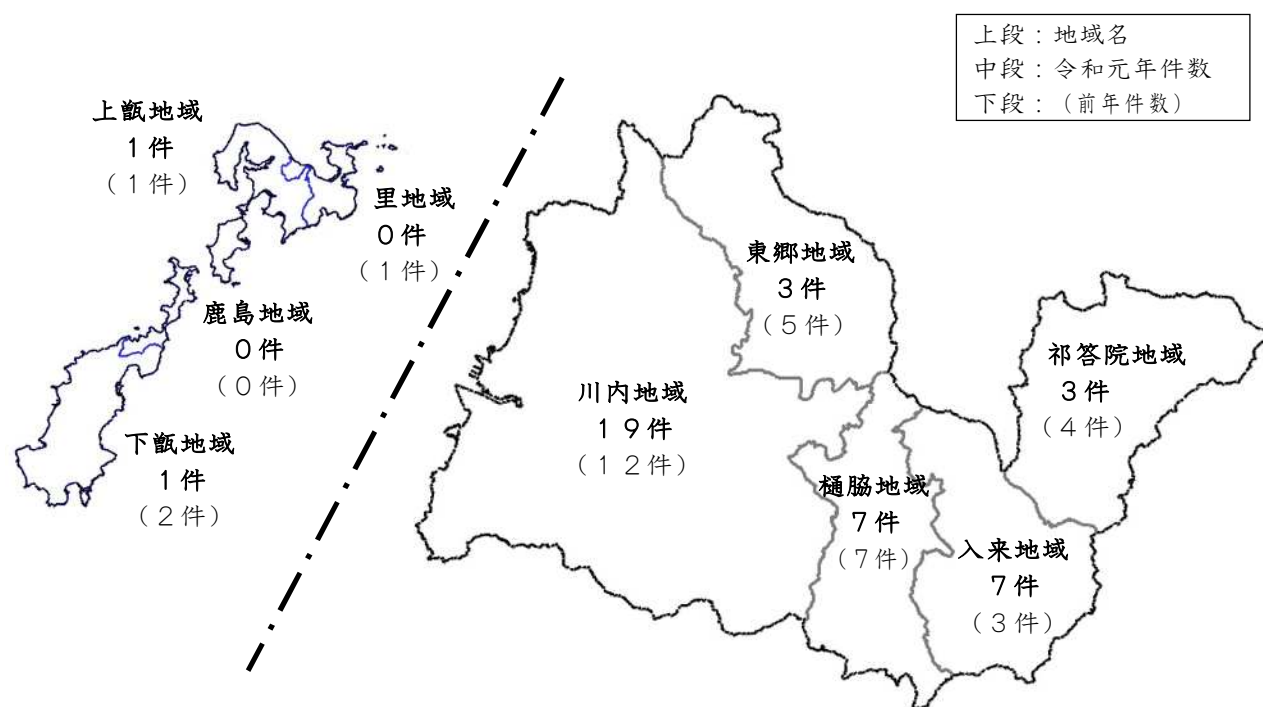
死者の性別は、男性が2人でいずれも65歳以上の高齢者であり、負傷者6人中、1名が重傷で、5名が中等症です。

最近10年間の死者・負傷者の発生状況推移



死者	2	2	5	1	4	1	1	6	2	2
内65歳以上	1		2		2		1	5	1	2
負傷者	16	6	5	3	2	6	3	4	1	6

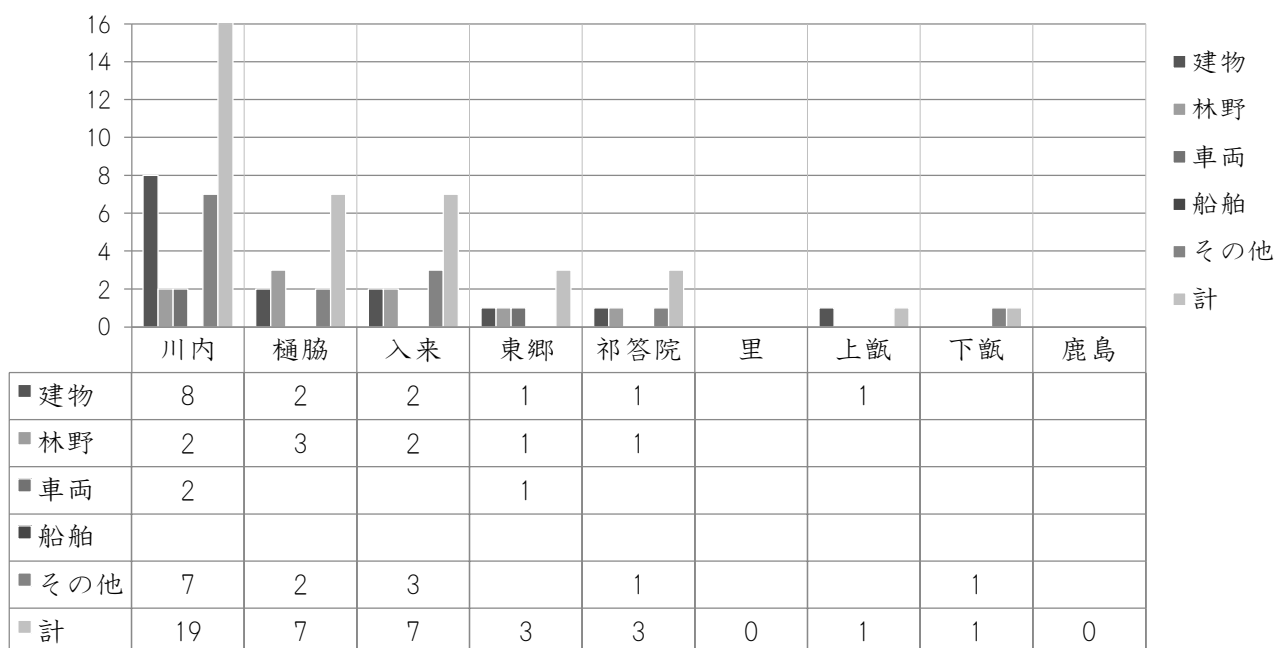
5 地域別火災発生状況



地域別火災発生状況（対前年比較）

地域別 年	川内	榑脇	入来	東郷	祁答院	里	上甌	下甌	鹿島	計
元年	19	7	7	3	3	0	1	1	0	41
30年	12	7	3	5	4	1	1	2	0	35
増減	7		4	△2	△1	△1		1		6

火災種別地域火災発生状況

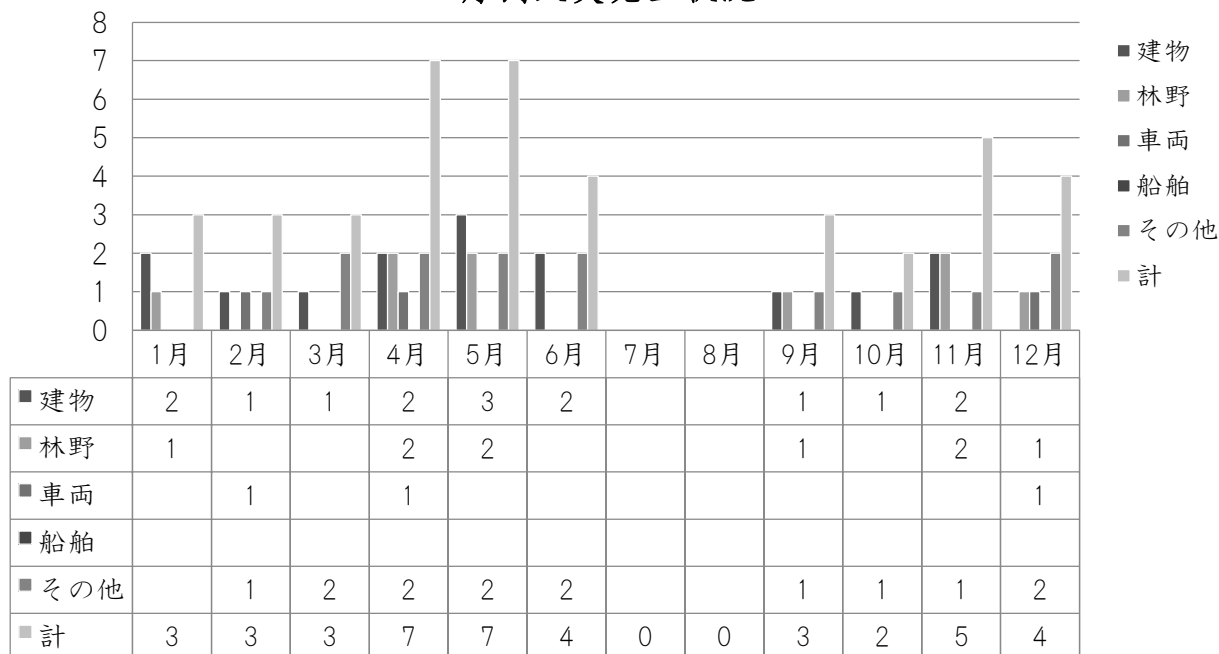


6 月別火災発生状況

発生件数の多い順に月別で見ると、4月と5月が7件で最も多く、次いで11月が5件、12月が4件となっています。

また、発生件数の少なかったのは7月、8月が0件、次いで10月が2件でした。

月別火災発生状況

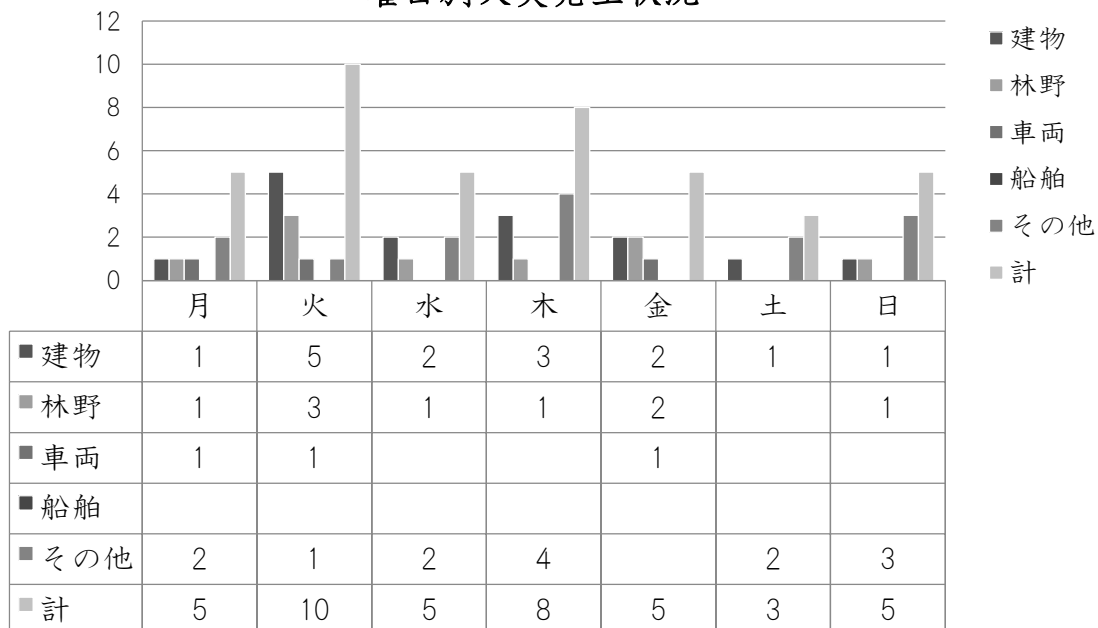


7 曜日別火災発生状況

発生件数の多い順に曜日別で見ると、火曜日が10件、次いで木曜日が8件、月曜日、水曜日、金曜日及び日曜日がそれぞれ5件となっています。

また、発生件数の少なかったのは土曜日で3件でした。

曜日別火災発生状況

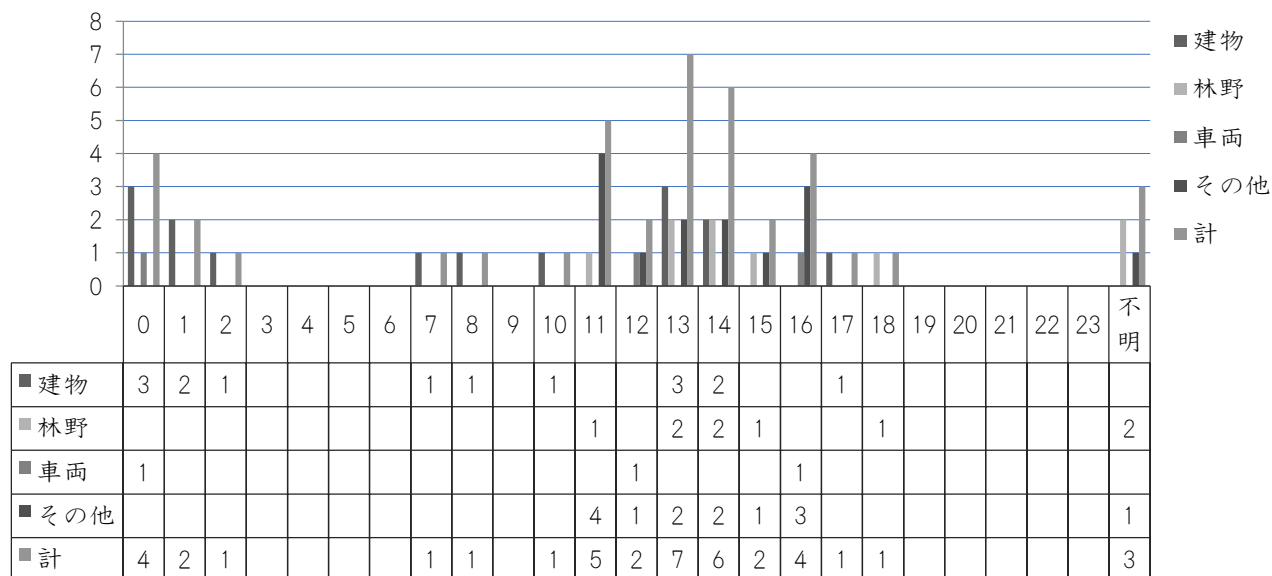


8 時間帯別火災発生状況

発生件数の多い時間帯は、13時台が7件、次いで14時台が6件、11時台が5件となっています。

なお、11時から16時台までは26件の火災が発生し、全体の63%がこの時間帯の発生となっています。

時間帯別火災発生状況



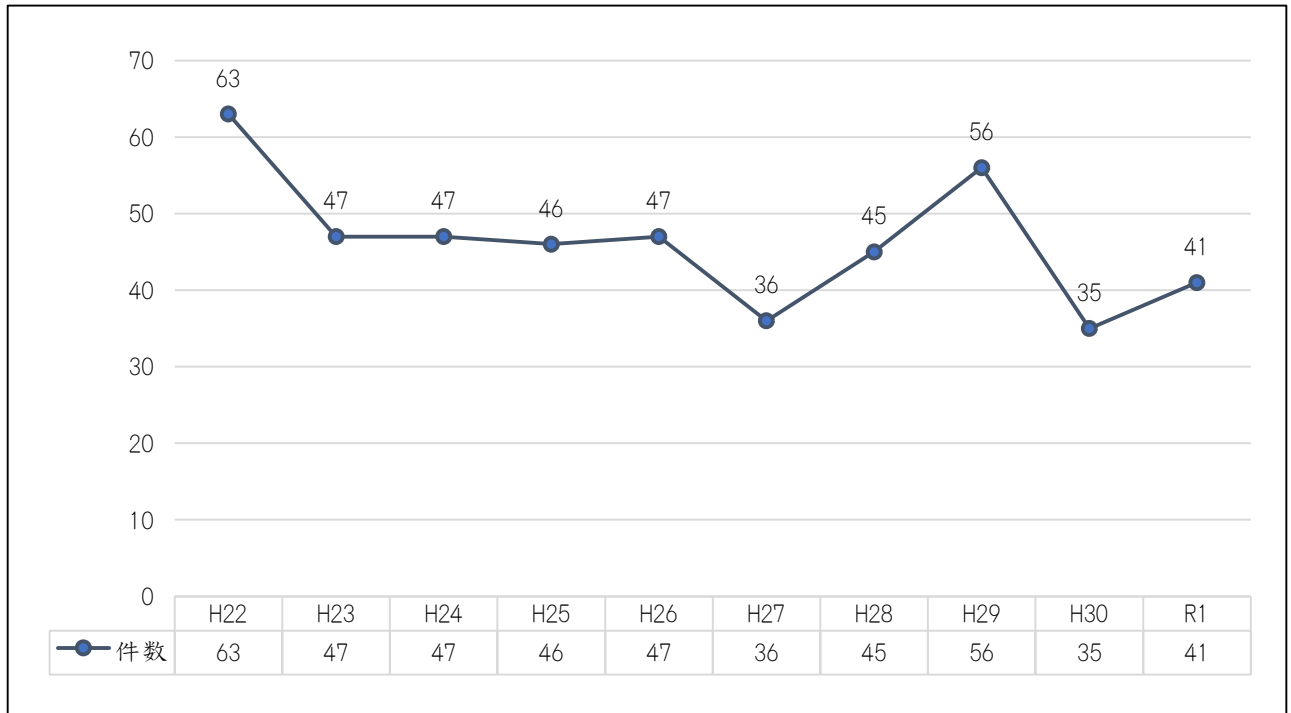
9 過去10年間の火災件数及び損害額の推移

火災件数は、平成22年から減少傾向にあり、平成23年からは6年連続で50件を下回る発生件数となっていました。平成29年に50件を超えたものの、平成30年及び令和元年は50件を下回っています。

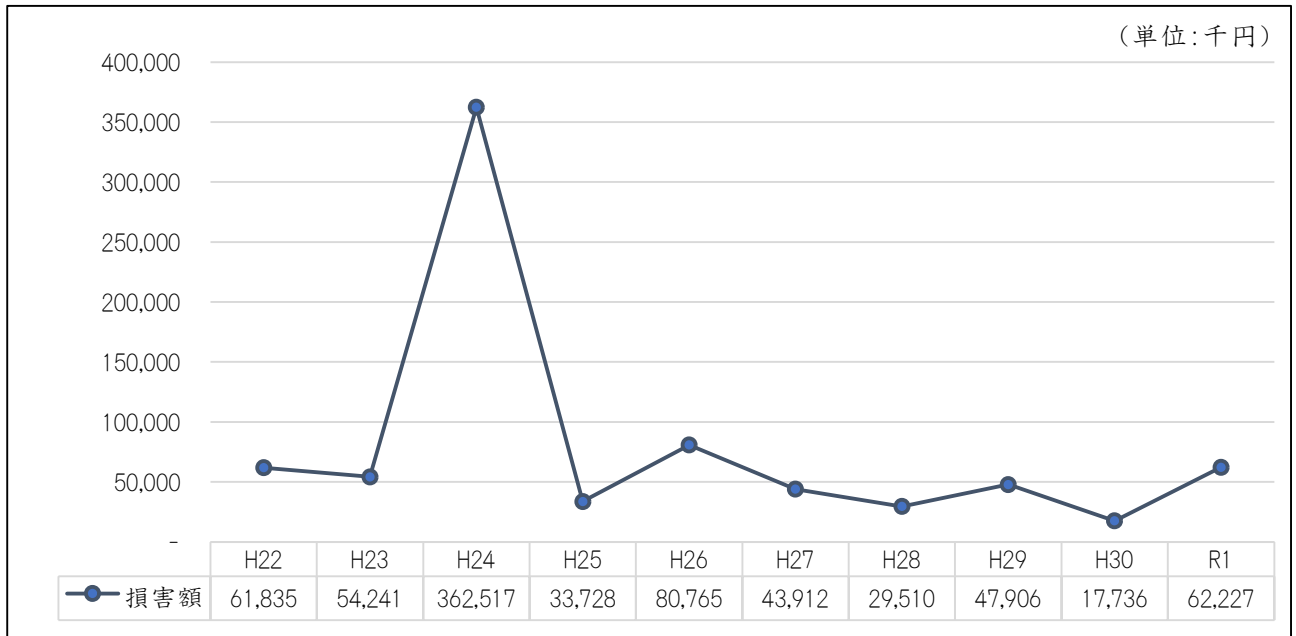
過去10年間の火災件数

種別	年	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
	建物		25	24	24	17	22	20	16	21	10
林野		4	3	5	2	3	2	2	6	4	9
車両		2	4	4	1	2	2	2	2	4	3
船舶				1				1			
その他		32	16	13	26	20	12	24	27	17	14
火災件数		63	47	47	46	47	36	45	56	35	41

過去10年間の火災件数



過去10年間の火災損害額



10 地域別火災年報

(平成31年1月1日～令和元年12月31日)

		H30年	R元年	川内	樋脇	入来	東郷	祁答院	里	上甌	下甌	鹿島	前年比較
火災件数		35	41	19	7	7	3	3	0	1	1		6
火災種別	建物	10	15	8	2	2	1	1		1			5
	延焼	1											▲1
	内住宅	8	11	6		2	1	1		1			3
	林野	4	9	2	3	2	1	1					5
	車両	4	3	2			1						▲1
	船舶												
	航空機												
	その他	17	14	7	2	3		1			1		▲3
火災棟数	住家	全焼	3	8	3		2	1	1		1		5
		半焼		0									
		部分焼	2	0									▲2
		ぼや	5	4	4								▲1
	非住家	全焼	2	6	1	2		2	1				4
		半焼	0	1	1								1
		部分焼	1	0									▲1
		ぼや	1	1					1				0
火災世帯	全損	2	8	3		2	1	1		1		6	
	半損		0										
	小損	6	4	4								▲2	
火災人員	13	24	16		3	2	2		1			11	
焼損面積	建物床面積㎡	615	1,772	537	281	316	242	323		73			1,157
	建物表面積㎡	8	0										▲8
	林野a	48	18	4	5	6	1	2					▲30
死者数	2	2	1		1							0	
負傷者	1	6	4	1	1							5	
出火率	3.7	4.3	2.7	11.2	15.3	5.9	8.7	0.0	9.0	5.9	0.0	0.7	
平成31年4月1日現在人口	95,582	94,759	71,050	6,250	4,587	5,126	3,442	1,093	1,111	1,699	401	▲823	

・鹿児島県の出火率 3.9%

※出火率とは人口1万人あたりの出火件数です。

出火率 = 出火件数 ÷ 人口 × 10,000人